

第123回日本消化器内視鏡学会関東支部例会
ランチョンセミナー９

日時 2026年12月13日(日) 12:10-13:10

会場 シェーンバッハ･サボー 3階 第4会場（穂高）
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-5砂防会館内

座長 岡本　隆一 先生
東京科学大学大学院 消化器病態学 教授

12:10-12:40

クローン病における治療課題を意識したT2T

演者 髙林　馨 先生
慶應義塾大学医学部 内視鏡センター 専任講師

12:40-13:10

クローン病におけるスキリージの「確たる証（エビデンス）」と「重なる足跡（エクスペリエンス）」

演者 大森　鉄平 先生
杏林大学医学部消化器内科学 臨床教授
杏林大学医学部付属杉並病院 消化器内科 診療科長

効能又は効果（クローン病のみ抜粋）
【スキリージ®点滴静注600mg】中等症から重症の活動期クローン病の寛解導入療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）
【スキリージ®皮下注360mgオートドーザー・スキリージ®皮下注180mgオートドーザー】中等症から重症の活動期クローン病の維持療法（既存治療で効果不十分な場合に限る）

共催：第123回日本消化器内視鏡学会関東支部例会
アッヴィ合同会社

abbvie